

異文化体験記 ◎和歌山県職員による「異文化体験記」です。

和歌山県からインド・マハラシュトラ州に派遣されている大西と申します。昨年4月からムンバイで働き始め1年半が経ちインドの生活に慣れてきたところですが、徐々に2年間の任期の終了が近づいてきました。

ムンバイの気候は主に乾季と雨期に分かれます。近年、インドでも異常気象が見られているようで、現地の人には「雨期の始まりが例年より遅かった」、「降水量が例年より酷い」など気候の変化を憂慮しています。実際に、大雨による災害が多く発生しているようです。

そんな中、昨年、マハラシュトラ州政府はプラスチックの使用を一部禁止にしました。その結果、スーパーでレジ袋はもらえなくなり、マクドナルドやスターバックスなどのチェーン店でもプラスチック製の蓋やストローは見かけなくなりました。現地での生活で、インドにおいて環境に対する意識が高まっていることを実感しています。

〈読売テレビのインドロケ〉

インドと日本は仏教を通じて古くから繋がりのある国です。仏教はヒンドゥー教から生まれた宗教とも言われています。

このことを強く感じる機会が今年9月にありました。読売テレビが番組製作のためマハラシュトラ州で撮影を行うということで、現地調整などのお手伝いをしました。



寺院での撮影の様子

番組の内容は、正倉院に収蔵されている螺鈿紫檀五弦琵琶のルーツを探るというものです。五弦琵琶のルーツはインドであるという説があり、このことを示すものが、マハラシュトラ州のアジャンタ石窟群にあると言われています。アジャンタ石窟群は仏教の遺跡として世界遺産に登録されています。

この番組のインドパートの案内人は、なんと俳優の小池徹平さんです。番組では、小池さんがマハラシュトラ州の各都市を巡り、インドの文化に触れあいながら五弦琵琶のルーツの手掛かりを探し求める旅をします。番組では私も少し出させていただきました。

番組は10月19日にBS日テレで放送される予定なので、みなさん是非ご覧ください。

そして、番組を見てインドに興味を持たれた方は、ぜひ仏教が誕生し栄えた証として残るアジャンタ石窟群を一度見にマハラシュトラ州へお越しください。



洗濯場での撮影の様子

〈大西 辰典 (平成29年よりインド・マハラシュトラ州に派遣)〉